

事業所名		はっぴいチャイルド（放課後等ディサービス）				支援プログラム		作成日		2024 年		6		1 日		
法人（事業所）理念		発達障がい児が地域社会でうまく生活ができる方法を専門知識を踏まえ分かりやすく本人やご家族に伝え、将来に渡って安心して暮らせるように支援していきます。														
支援方針		・カードによるスケジュール、視覚的なシステムを用いて見通しをもって活動します。 ・できる、自分が好きになる、自信が持てるスモールステップで成功体験を積み重ね、お子さんの可能性を広げていきます。 ・ソーシャルスキルトレーニングを行い、社会の中で生活していくための能力を学びます。 者の相談に応じます。子育ての悩みや将来の不安などともに考えます。														・保護
営業時間		14 時 0 分から 17 時 30 分まで				送迎実施の有無		あり		なし						
		支 援 内 容														
本人支援	健康・生活	健康状態の維持・生活リズムや生活習慣の形成・生活スキルの獲得の支援 健康な生活習慣の促進や健康な心と生活スキルの獲得を目指します。一人ひとりのお子さんが健やかな身体と心を持ち日常生活を自立して送ることが出来るようにします。														
	運動・感覚	運動能力や感覚統合の支援 感覚調整や運動能力の向上を図り、日常生活や学習活動における支障を軽減し自己肯定感や自己効力感を高めます。														
	認知・行動	認知機能の向上や適切な行動の獲得の支援 発達レベルに応じて課題学習の支援、認知の偏りに対する予防（誤学習）と状況に応じた適切な行動への対応力を養います。														
	言語 コミュニケーション	言語能力の向上やコミュニケーションスキルへの支援 適切なコミュニケーション能力の獲得や自己表現力の向上を図り、社会生活における関係性やコミュニケーション能力を高めます。														
	人間関係 社会性	他者との関わりの中で社会性の発達と集団活動や社会参加の支援 集団活動でのルールに合わせた行動等や社会参加の経験を通して、他社との関係や社会性の向上を図り社会生活における適応力を養います。														
家族支援		ご家族と一緒にお子さんの将来を考えていきます。 おうちの方の相談にすぐに対応できるような体制を整えています。 偶数月におしゃべり会を実施しています。				移行支援		ご家族と相談しながら将来の移行先を一緒に考えます。将来的なライフステージを見据え移行に向けた準備をします。								
地域支援・地域連携		お子さんが通う学校や担当相談員等、関係機関と必要に応じて連絡を取り合い情報を共有し支援します。				職員の質の向上		ミーティングや研修を定期的に行い共通理解を図ります。 外部研修にも不定期で参加し職員の自己研鑽に励みます。								
主な行事等		お誕生日会、防災訓練、クリスマス会、お買い物学習など														